

令和7年死亡災害発生概要（令和7年8月31日現在）													
件数	広報用		災害発生		業 種		年齢	職種	事故の型	起因物		発生状況概要	
	署整理番号 署 名	番号	月	時間	大分類	小分類				大分類	小分類		
1	尼崎	1	1月	6時台	運輸交通業	その他の道路貨物運送業	60歳代	貨物自動車運転者	交通事故（道路）	物上げ装置、運搬機械	トラック		被災者が配送を終え、帰社するためにトラックで高速道路を走行していたところ、停車中のトレーラーに衝突したもの。
2	神戸西	1	2月	7時台	接客娯楽業	ゴルフ場	50歳代	作業者・技能者	飛来、落下	その他の装置等	その他の用具		ゴルフコースのグリーン横の法面において、被災者が伐倒した伐倒木の玉切り作業中、玉切材が法面から滑り落ちないように付近の切り株と玉切材をナイロンスリングで掛けて固定していたが、ナイロンスリングが切り株側から外れ、玉切材が法面を滑り落ち始めた。被災者は、玉切材の下で支えて静止を試みたが支えきれず、法尻までずり落ち、さらに法尻のU字溝に足を取られて転倒し、被災者の体の上を玉切材が通過し被災したもの。
3	姫路	1	2月	16時台	製造業	その他の金属製品製造業	60歳代	金属工作機械工	はさまれ、巻き込まれ	動力機械	ボール盤、フライス盤		被災者が、工作物のボルト穴をあけるため、工作物をラジアルボール盤の台に治具等で固定し、当該ボール盤でねじ切り作業を行っていたところ、被災者が着用していた防寒着の左肩部分が、当該ボール盤の回転軸に取り付けられたドリル固定金具のネジ頭部に引っ掛かり、回転軸に巻き込まれて死亡したもの。
4	伊丹	1	1月	16時台	製造業	その他の金属製品製造業	80歳代	作業者・技能者	墜落、転落	その他の装置等	脚立		被災者が、定盤の上に置いている製品の上部（定盤からの高さ：約1．6 m）の溶接箇所を確認するため、定盤の上に脚立を置いて、脚立の1段目（定盤からの高さ：25．5 cm）に上がっていたところ、後方へ墜落し、後頭部を鉄製の定盤に打ち付けたもの。
5	但馬	1	3月	9時台	建設業	その他の土木工事業	50歳代	作業者・技能者	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等	開口部		汚水貯留槽内で検査業務を行うため、被災者が当該槽内に設置している仮設足場の作業床上へつながるはしごを降りていたところ、はしごの最下段と作業床の間でバランスを崩して作業床上で転倒し、作業床端部の開口部から約2．5メートル下のコンクリートの床面へ墜落したもの。
6	加古川	1	4月	9時台	金融・広告業	その他の広告・あっせん業	70歳代	作業者・技能者	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等	階段、栈橋		被災者は、チラシを住居等に投函するポスティング業務のため集合住宅の2階へ続く階段を上っていたところ、手すりのない部分（高さ約1．7 m）から墜落し、死亡したもの。
7	姫路	2	5月	14時台	建設業	機械器具設置工事業	40歳代	設備機械工	崩壊、倒壊	荷	機械装置		被災者を含め3人で、制御盤（2200mm×2000mm×600mm、約640kg）の搬入作業を行っていた。制御盤の位置を調整するため、ジャッキで上げた制御盤を台車に乗せようと、2名の作業者がジャッキを下ろした際に制御盤が倒れ始め、制御盤を支えていた被災者に激突した。被災者は、制御盤に胸から下を挟まれたもの。
8	姫路	3	5月	20時台	製造業	無機・有機化学工業製品製造業	50歳代	技術者	有害物等との接触	環境等	異常環境等		被災者は、排水の分析室（プレハブ小屋）の床にしゃがみ込んだ姿勢で発見されたが、死亡したもの。

令和7年死亡災害発生概要（令和7年8月31日現在）													
件数	広報用		災害発生		業 種		年齢	職種	事故の型	起因物		発生状況概要	
	署整理番号	署 名	番号	月	時間	大分類				小分類	大分類		小分類
9		姫路	4	4月	7時台	建設業	機械器具設置工事業	50歳代	とび工	交通事故（道路）	物上げ装置、運搬機械		トラック
10		姫路	6	7月	9時台	運輸交通業	一般貨物自動車運送業	60歳代	貨物自動車運転者	激突され	物上げ装置、運搬機械		フォークリフト
11		西脇	1	7月	15時台	その他の事業	警備業	50歳代	警備員	高温・低温の物との接触	環境等		高温・低温環境
12		姫路	7	7月	14時台	畜産・水産業	畜産業	70歳代	その他の職種	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等		屋根、はり、もや、けた、合掌
13		姫路	8	7月	15時台	農林業	その他の林業	20歳代	伐木・造林作業者	激突され	環境等		立木等
14		加古川	2	7月	9時台	製造業	その他の精密機械器具製造業	50歳代	運転者	交通事故（道路）	物上げ装置、運搬機械		トラック
												事業場の事務所から現場に向かう途中、乗車していたトラックが単独事故で横転し、後部座席の被災者は車外に投げ出され死亡した。	
												リーチ式フォークリフトの前輪がトラック荷台とプラットホームとの段差にはまり込み動かなくなってしまったので、被災者はリーチ式フォークリフトを後退させるとともに、別のリーチ式フォークリフトとベルトスリングで結び同僚が後退させて引っ張り上げたところ、別のリーチ式フォークリフトの爪が被災者の膝上に当たり負傷し出血、病院に搬送されたが死亡したもの。	
												被災者は、ガス管工事の現場において警備作業に従事していたが、13時頃体調に異変を感じたため、現場付近で休憩をとり、一度現場に戻った。その後、15時に所定の休憩時間のため作業を離れたが、休憩の15分を経過しても現場に戻って来なかった。その後、被災者は、現場から離れた路上で倒れているところを通行人により発見され、病院に搬送されたが、その後、死亡したもの。	
												鉄骨造平屋建ての堆肥小屋の屋根に使用されている波形スレートの修繕作業を労働者3名で行っていた。被災者を含む2名が屋根の上で作業を行い、もう1名が高所作業車を用いて屋根の下で作業を行っていた。被災者は波形スレートを踏み抜いて約4m下の床に墜落したもの。	
												立木の伐倒作業において、伐倒木が立木に引っかかってしまったため、伐倒方向に滑車を設置し、架線集材機械のウインチで引っ張って引き倒そうとしたところ、ウインチの繊維ロープが切れて伐倒方向が変わり、被災者は伐倒木の斜め下方に退避していたが下敷きになったもの。	
												被災者は第二神明道路の東行き車線を走行中、トラックが進行方向左手の路肩に寄り、法面に乗り上げたことによりトラックが横転し、上下逆さの状態で停止した。	